



河内小だより

〒671-1664

たつの市立河内小学校

たつの市揖保川町金剛山 604

TEL 0791-72-2129

FAX 0791-72-6213

ともに学び合い、心身ともに健康でやさしい河内っ子

河内小学校 HP 【 <https://kochisyo.tatsuno.ed.jp> 】



冬来たりなば春遠からじ

早いもので、もう2月を迎えています。冬らしい厳しい寒さの日もあれば、春が来たのかと思うほどぽかぽかする日もあります。校舎のまわりにある木々の芽の膨らみを見ると、春を迎える用意をしていることを実感します。また、土の中では、目に見えなくとも確実に草花が根を伸ばして、水分や養分を吸収しています。きっと、芽を出すエネルギーをためて、きれいな花を咲かせる準備をしていることでしょう。「冬来たりなば春遠からじ」、確実に春は近づいています。

さて、2月4日は立春です。暦の上では、もう春がやって来ました。そして、季節の分かれ目には、立春、立夏、立秋、立冬があり、その前日が、節分と呼ばれています。季節は「春夏秋冬」と書くように、始まりの季節は「春」になります。立春の2月4日が「春」という季節が始まる日ですが、新しい一年が始まる前日に「これから始まる、新しい一年が、不幸や災いが無い一年になりますように」との願いを込めて、一年に一度、節分をこの時期におこなうのです。『豆まき』の『豆』は『魔滅』とも書くことができ、鬼にぶつけて豆まきをすることで、邪鬼を追い払い、一年の無病息災を願う意味があるそうです。だれにでも、自分の直したい癖や習慣があるものです。わがまま鬼、おこりんぼ鬼、泣きむし鬼、なまけ鬼、いじわる鬼・・・自分の中にいる悪い鬼を追い出し、2月、3月と健康に気を付け、しっかりと学年のまとめをしてほしいと思います。さらに、6年生は卒業に向けた取り組みを通して、この6年間を振り返るとともに、中学校という新しい環境への期待で胸を膨らませています。この姿からは、「成長」を感じ取ることができます。在校生にとっても、しっかりと一年間を振り返り、新しい学年への目標などを考える絶好の時期です。進級への期待を胸に、今までの反省をふまえ、「理想とする自分の姿」を思い描きながら、がんばってほしいと考えます。

2月には本年度、最後の授業参観・学級懇談会が実施されます。各学年における学習のまとめと、一年間のお子様の成長の姿を感じていただけたらと願っています。よろしくお願いします。

1/13(火)～ 河内っ子太鼓引き継ぎ

河内小学校では20年以上続いている「河内っ子太鼓」の引き継ぎが、1/13(火)から始まりました。きっと河内小学校出身のお父さん・お母さん世代でも、子どもの頃にやっていたことを懐かしく感じられている方もいらっしゃるのだと思います。児童数減少に伴って、今年度から6年生から5年生と4年生に引き継ぐことになりました。卒業式当日に引き継いだ「河内っ子太鼓」を披露し、卒業生を送り出します。



3月の行事予定

- 2日(月) 委員会活動 <最終>
 3日(火) ALT 学校児童会
 ホームデー 定時退勤日
 4日(水) PTA 委員会
 5日(木) 6年生を送る会
 6日(金) 河内コミセン実行委員会
 8日(日) 河内コミセンまつり
 9日(月) クラブ見学 揖保川中学校卒業式
 10日(火) ALT 移動図書館 ホームデー
 定時退勤日
 13日(金) 安全の日
 16日(月) 地区児童会
 17日(火) ALT ホームデー 定時退勤日
 18日(水) 給食終了
 20日(金) 春分の日
 23日(月) 卒業証書授与式
 24日(火) 修了式 ホームデー 定時退勤日
 25日(水) 会計監査(青少協・民推協)
 春季休業日 ~ 4/7(火)



毎月25日は笑顔の日
 ノーゲーム ノースマホデー

1/16(金) 避難訓練(地震想定)

阪神・淡路大震災から31年の月日が流れました。
 「災いは、忘れた頃にやってくる」と言いますが、地震には周期があり、必ずやってきます。子どもたちは将来、住む場所や出掛け先で、いつ地震に遭遇するか分かりません。自分たちの身を守るように、日々、心掛けたいですね。



1/27(火) 全校なわとび大会

「全校なわとび大会」を実施しました。異学年のふれあいは、子どもたちにコミュニケーションの幅が生まれ、それぞれの心が耕されます。



1/30(金) 揖保川中学校 入学説明会 入学体験



4月のおもな行事予定

- 1日(水) PTA 会計監査・予算審議
 8日(水) 始業式
 9日(木) 入学式
 14日(火) 給食開始
 15日(水) PTA 委員会・三役と各部長の引継
 16日(木) 家庭訪問(袋尻・大久保・上袋尻・市場)
 17日(金) 家庭訪問(馬場・金剛山・浦部)
 24日(金) 授業参観日 学級懇談 PTA 総会

どうせいいそく 同聲異俗

幸せな人に共通する4つの因子 【PHP 2026年2月号 NO.933号 引用】

人は何によって幸せになるのか。1500人のアンケート調査にもとづいて因子分析をおこなったところ、4つの因子が導き出されました。それを私は「やってみよう因子」「ありがとう因子」「なんとかなる因子」「ありのままに因子」と呼んでいます。これらの因子を高めれば高めるほど、人は幸せを感じることができるようになります。

- ①やってみよう因子(自己実現と成長の因子)…やりがいを持って物事に取り組んだり、夢や目標に挑戦したりする姿勢です。自己実現や成長に向かって主体的に行動する人は、幸福度が高くなります。
- ②ありがとう因子(つながりと感謝の因子)…人間関係が豊かなことや感謝の気持ちが大いことです。「他の人の役に立ちたい」「社会に貢献したい」といった利他の精神も幸福度を高める大事な要素です。
- ③何とかなる因子(前向きと楽観の因子)…困難な状況にあっても前向きな姿勢を持てることです。失敗してもそれを学びの機会として「また次がある」と挑戦する気持ちを失わない人、何かに行き詰まってもあきらめず、「大丈夫、まだ道はある」と楽観的にとらえる人は、幸福度が高いといえます。
- ④ありのままに因子(独立と自分らしさの因子)…他人と比べず、自分らしく生きることです。他人の価値観に合わせて自分の行動を変えたり、他人と比べて自分はダメだと考えたりしていると、幸福度は高まりません。自分の良さや価値観を大切に、本当に好きなことを追い求めれば、幸福度が高まっています。

人は、誰でも必ず幸せになれる。そのためには、日々のコツコツとした積み重ねが必要だと考えます。「継続は力なり」という言葉があるように、プラス思考のよい習慣を身につけていくといいかもしれません。また、自分を大切に、自分を大切に思ってくれる人を尊重し、明るく前を向いて進んでいきたいですね。さらには、日常の様々な場面で「幸せの4つの因子」を思い浮かべて、「いいこと」がたくさん起こる人生にしていきたいと思います。

☆ 表彰 おめでとう 2026.2.3 現在

- 揖龍詩文集「風の子」155号掲載
- <詩の部>
- <作文の部>